

小森耳鼻咽喉科医院だより

VOL.18



ご挨拶

院長 小森 貢



暖かい陽射しが本格的な春を感じさせるこの頃です。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

石川県医師会理事として、数多くの保健・医療・福祉分野の会議に全国を飛び回っています。このため副院長の診察担当時間が増えておりますことに、ご理解をお願い申し上げます。

先日、日本医師会乳幼児医療講習会で興味あるお話しを伺いました。最近“人見知り”をする子どもが減っているというのです。“人見知り”があんまりひどいと、お母様も困りますよね。お家に遊びにきたお友達はもちろん、親戚のおばちゃんにも泣き喚いて、抱っこされるなんてとんでもない。”人見知り”しない他所の家の子どもがついつ羨ましく思つてしまつたりします。

でも”人見知り”は子どもの精神発育上とても大切な現象です。”人見知り”の強い子どもは、大きくなつたときに”思いやり”的な人になるともいわれています。お家のお子さんが”人見知り”がひどくても、それはお母さんをそれだけ強く求めていることでもあるのですよ。

子どもはお母さんの瞳の中にある暖かさを見つめて育ちます。微笑んで、いっぱい抱きしめてあげて下さい。

最新耳鼻咽喉科トピックス アデノイド

アデノイドは、鼻孔の奥の突き当たりにあるリンパ組織のことといいます。正式には咽頭扁桃といいます。このアデノイドつまり咽頭扁桃が炎症などでより腫れることをアデノイド増殖症、略してアデノイドと呼んでいます。

リンパ組織というのは、皆さんも良く耳にする名前だと思いますが、免疫の獲得に重要な役割をしている組織です。そうしたことから3歳～8歳くらいまでは、免疫機能を獲得するのに重要な成長過程ですので、この時期の子供はアデノイドが大きいのが普通です。ですからアデノイドあるいはアデノイド増殖症という病名は用いません。

では病気としてのアデノイドはどんな症状を表すのでしょうか。増殖したアデノイドが空気の通過道である鼻孔をふさいでしまいますので、鼻の呼吸ができなくなり、口呼吸をするようになります。口呼吸をするようになると、表情に縮まりがなくなり、集中力も落ちてきます。ですから、簡単な病気と思わず、耳鼻咽喉科できちんとした治療が必要になります。

さらにアデノイドが増殖すると耳管の出口をふさぎ、アデノイド増殖症の炎症が耳管を介して中耳に波及し、中耳にねばねばした液体が貯まり、渗出性中耳炎を起こして難聴になる恐れもあります。

アデノイドの初期症状

- ・増殖したアデノイドが空気の通過道である鼻孔をふさいぐので鼻の呼吸ができなくなり、口呼吸をするようになる
- ・口呼吸をするようになると、表情に縮まりがなくなり、集中力も落ちて、学業成績に影響も出る

その他にもアデノイドは、急性中耳炎、急性鼻炎、急性副鼻腔炎を発症させる引き金にもなります。ですから先程も述べましたように、専門医でのきちんととした診断・治療は欠かせません。

治療法はすでに確立されています。

■手術

手術は4～8歳までに受けるのが理想で、年長の子は全身麻酔で行います。入院は数日で済みます。

■薬物療法

アデノイドの炎症が、中耳、鼻腔、副鼻腔に及んだり、逆に急性扁桃炎や急性咽頭縁があると、アデノイドの炎症を必ず伴っています。この炎症を抑えるために、抗生素質を内服したり、抗炎症剤を塗布したりします。

アデノイドと診断されたら早期の治療が必要になります。



●診察科目 耳鼻咽喉科、気管食道科 手術および入院施設有り

●診療時間 月曜～木曜／AM8:30～12:00 PM1:30～5:00
火曜～金曜／AM8:30～12:00 PM1:30～5:30
土曜／AM8:30～12:00 PM1:30～3:00
日・祝祭日・木曜日午後休診

金沢市橋場町3番9号 TEL.076(221)5027

小森耳鼻咽喉科医院

〈スタッフ紹介〉



村沢 代志美

山や野に新芽が出、私にとっていちばん嬉しい季節になりました。

受付にいると、ご高齢の方々、若い方々からいろいろなお話しを伺うことができ、大変楽しく、また、勉強になります。

身体に気をつけ、身を引き締めてがんばりたいと思っています。皆様よろしくお願い致します。

